富津市災害時協力井戸登録申請書記入要領

１　申込者

本制度に申請される方の氏名、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレス及び住所を記入してください。

また、更新登録の場合、前回登録と名義人が異なる場合には更新時名義変更欄の□に✓印をつけてください。

２　所在地

井戸の所在地が住所と同じ場合は、住所と同じの□に✓印を付けてください。住所と異なる場合は、住所とは別の場所の□に✓印を付け、下欄に所在地を記入してください。

３　管理者

申込者とは別に井戸の管理者がおられる場合は、管理者の氏名，電話番号及び住所を記入してください。

４　井戸の仕様

1. 井戸の数量

所有されている井戸の数量について記入してください。(2)以降の記入は、最も水量が多い井戸について記入してください。

1. 所在位置

井戸のある場所について、宅地内、田畑、その他の別について、□に✓印を付けてください。宅地内については、屋内、屋外の別についても□に✓印を付けてください。

1. 形態

ア　形状

打込井戸（打抜井戸）とは、鉄管等を水脈のある帯水層まで打ち込み、打ち込んだ鉄管等で揚水します。電動でくみ上げていることが多いです。

掘抜井戸（丸井戸）とは、水脈のある帯水層まで掘り抜く形式の井戸です。揚水用のパイプは鉄管や塩ビパイプを使用します。

自噴井戸とは、名前のとおり自ら噴き上げてくる井戸です。管を打ち込むだけで水が噴き上げてくるためポンプが不用です。

該当するものの□に✓印を付けてください。

イ　動力

地下水をくみ上げる動力について、手動，電動のいずれかの□に✓印を付けてください。手動、電動いずれも使用可能な場合は、両方の□に✓印を付けてください。

電動については、停電時に自家発電機等により使用可能な場合、可能の□に✓印を付け、使用不可能な場合は、不可能の□に✓印を付けてください。

1. 使用状況

井戸を日常的に利用されている場合は、「日常的に利用」の□に✓印を付け、井戸水の利用用途について飲料水、生活用水、事業用、かんがい用、その他の別についての□に✓印をつけてください。

あまり利用されていない場合は、「あまり利用していない」の□に✓印を付けてください。

1. 水量

井戸の水量について、該当するものの□に✓印を付けてください。「年中よく出る」を選択された場合、平均水量について１分あたりの水量を記入してください。不明であれば、記入いただかなくても結構です。

(６) 水の状態

色、匂い、にごり、沈殿物について該当するものの□に✓印を付けてください。

(７) 水質検査

水質検査の実施状況について定期的に実施されている場合は、「水質検査を定期的に実施している」の□に✓印を付け、水質検査項目及び水質検査結果について該当するものの□に✓印を付けてください。水質検査の結果は、最新の検査結果を記入してください。

水質検査を実施されていない場合は、「水質検査を実施していない」の□に✓印を付けてください。

※申し込みいただきましたら、申込内容を精査させていただき（井戸の調査をさせていただくこともあります）、登録の可否を通知いたします。

※災害時協力井戸として登録された井戸の所有者（管理者）の方には、次の事項についてご協力をいただきます。

１　災害時に所有する井戸の水を地域住民等に提供してください。

２　災害時協力井戸の標識等を掲示してください。

３　井戸の所有者（管理者）、井戸の場所等の情報を区長等に提供します。

４　市ホームページや広報紙に井戸に関する情報を掲載します。

* 災害時に地域の生活用水を確保するためご協力いただく制度ですので、井戸の所有者の氏名や住所等の個人情報は公開しません。ただし、井戸が所在する地区の区長等には事前に所有者の氏名、住所、井戸の所在地等の登録情報を提供します。

※ お申込いただきました内容は、災害時協力井戸の登録以外の目的には使用しません。